

浜岡原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉審査資料	
資料番号	添付書類五-1 改 0
提出年月日	令和 5 年 9 月 19 日

浜岡原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉  
汚染状況の調査結果（第 2 段階対象設備）の  
変更について

令和 5 年 9 月  
中部電力株式会社

## 目 次

1. はじめに.....1
2. 汚染状況の調査結果（第2段階対象設備）の変更について.....1

## 1. はじめに

本資料は、浜岡原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉の添付書類五 汚染状況の調査結果（第 2 段階対象設備）の変更について補足説明を以下に示す。なお、1 号炉及び 2 号炉の変更理由と変更箇所は共通であるため本資料にて併せて説明する。

## 2. 汚染状況の調査結果（第 2 段階対象設備）の変更について

表 5-5 汚染状況の調査結果（第 2 段階対象設備）  
平成 27 年 4 月 1 日時点（単位：トン）

放射能レベル区分		1 号機	2 号機	合計値
低レベル 放射性廃棄物	L1	0 [0]	0 [0]	0 [0]
	L2	約 510 [0]	約 520 [0]	約 1,100 [0]
	L3	約 5,750 [約 3,490]	約 8,810 [約 2,130]	約 14,600 [約 5,700]
CL		約 3,340 [約 6,110]	約 5,660 [約 12,850]	約 9,000 [約 19,000]
放射性廃棄物でないもの （管理区域外から発生した 廃棄物を含む）		約 5,000	約 900	約 5,900
合計値		約 14,600 [約 14,600]	約 15,900 [約 15,900]	約 30,400 [約 30,400]

※下線は今回変更箇所を示す。

※推定発生量

- ・十トン単位で切り上げ、「放射性廃棄物でないもの（管理区域外から発生したものを含む）」と「合計値」は百トン単位で切り上げた値である。（端数処理のため合計値が一致しないことがある。）
- ・[ ] は、解体後除染処理後の物量を示す。（除染係数を 100 とした。）

原子炉領域周辺設備の解体撤去計画の変更に伴い、新たに解体撤去に着手する第 2 段階対象設備として追加したサブプレッション・チェンバ、機器搬入口等の設備の重量（表 1 及び表 2）を表 5-5 に追加したことにより、変動している。

表 1 1号原子炉変更重量について

(単位：トン)

	L2	L3	CL
変更重量	30.7 [0]	560.2 [563.4]	365.6 [393.2]
解体撤去対象	サプレッション・チェンバ付属品	サプレッション・チェンバ本体及び付属品、機器搬入口	サプレッション・チェンバ付属品

[ ] は、解体後除染処理後の変更重量を示す。

表 2 2号原子炉変更重量について

(単位：トン)

	L2	L3	CL
変更重量	9.0 [0]	662.0 [664.7]	464.8 [471.1]
解体撤去対象	サプレッション・チェンバ付属品	サプレッション・チェンバ本体及び付属品、機器搬入口	サプレッション・チェンバ付属品

[ ] は、解体後除染処理後の変更重量を示す。

以上